



LPK01 サウンドアップキット 取扱いマニュアル

SMART STATION
ジョイン スマートステーション



ご使用前に必ず本書を良くお読み頂き、正しくお使い下さい。
また、本書を紛失しないよう大切に保管して下さい。

安全上のご注意

必ずお守りください

お客様や他の方々への危害および財産損害の防止のため、以下を必ずお読み下さい。

- ❗ JOYN smart station本体「J001-BK」に付属されている取扱説明書を必ず併用し、安全上のご注意を良くお読みになってから、取付作業を行って下さい。
- ❗ 本マニュアルに従って、正しく作業を行って下さい。指定以外の取付方法・部品の使用は、事故やけがの原因となる場合があります、その場合当社では一切の責任を負いかねます。
- ❗ 必ず、本製品および、J001-BK付属の部品を、指定通りにご使用下さい。指定外の部品を使用すると、機器内部・外部、そのほか部品を傷めたり、固定が外れたりして危険です。

作業前に必ずご確認ください

- ⚠ 作業の際は、バッテリーの⊖マイナス端子を外して作業を行って下さい。
通電状態のまま作業を行うと、ショートによる機器破損の原因になります。

はじめに

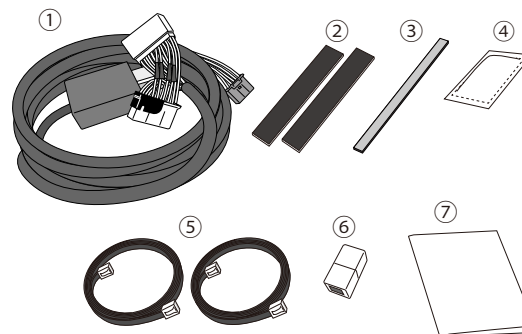
下記ご了承下さい。

- 👉 J001-BKはヘッドユニット(ナビ・オーディオ)からの信号入力フロント左右の2ch入力のため、装着後は、フェダー(前後音量調整機能)、後席個別再生機能は使用できなくなります。
- 👉 J001-BKには、パワーアンプ機能のほかに、Bluetoothオーディオデッキとして使用する用途のためにBluetooth接続機能が付いていますが、基本的にサウンドアップキットでの使用の際はJ001-BKのBluetooth機能は使用しません。裏面「初期設定」のご説明に従ってご使用ください。
- 👉 サウンドアップキット接続後も、モードの切り替えによりBluetooth機能のご使用は可能ですが、Bluetooth接続モード時は、ヘッドユニットからの信号入力が遮断され、ナビ音声などヘッドユニットの音が出なくなります。ご了承ください。
(Bluetooth機能の詳細は、別途J001-BK付属の取扱説明書をご覧ください。)

- 👉 J001-BK装着後は、ナビ音声・ETC・操作音の音量が大きくなる場合がございます。ナビ設定画面から、各音声案内の音量設定を調節してください。

構成品一覧

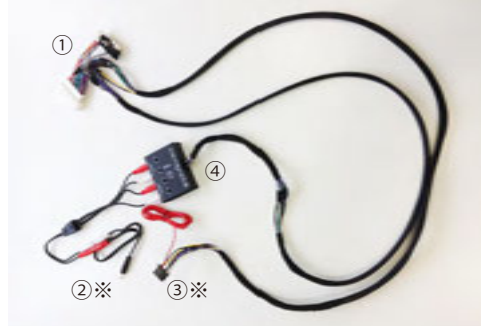
※J001-BK (JOYN本体・コントローラー) 別途



- ① サウンドアップハーネス
- ② マジックテープ(オスメス)
- ③ コントローラー固定用両面テープ
- ④ 脱脂クリーナー
- ⑤ コントローラー接続LANケーブル×2
- ⑥ LAN延長コネクタ
- ⑦ 取扱説明書各種

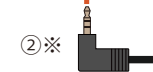
構成部品と接続の説明

サウンドアップハーネス



- ① 30ピンケーブル オス・メス
※純正アンプと車両側配線に割り込み接続
- ④ 3.5mmステレオミニ端子
※J001-BK本体AUX INに接続
- ③ JOYN本体接続用ケーブル
- ② 4ch HI-LOWコンバーター
※JOYN用専用チューニング品

本体背面



⚠ 隣のマイクジャックと間違えないようご注意ください。音が出ません。

JOYN本体とコントローラー接続

⚠ コントローラーは通電前に接続してください。



付属LANケーブルで接続

通電後に接続すると保護機能が働き、コントローラーが点灯せず機能しません。
その場合は、一度、J001-BKの電源コネクタを抜き、先にコントローラーを接続した後、電源コネクタを挿し直し、通電してください。

初期設定後、コントローラーの設置は任意です。
初期設定後、コントローラーを外しても、最後に行った設定を記憶し、ACC・エンジン始動で起動します。

※本手順書は、主に2018年式NX300hを使用した参照手順です。他車種の場合、内装パネル着脱や純正アンプ位置など異なります。
 ※本手順書に記載の配線取り回しや各パーツの設置場所は弊社推奨であり、この限りではございません。
 ※本手順書は弊社製品のお取付を推奨する方法でご説明しているものであり、人体・車両への安全性や責任を保証するものではありません。

1 サウンドアップキット(配線キット)は純正アンプのカプラーに接続。取付には純正アンプにアクセスする必要があります。
 CT、ESは運転席下、その他レクサス車はトランク内右側フェンダー後方や床下など、車種により純正アンプの場所・内張着脱手順・アクセス方法や作業数が違います。本手順書は、比較的作業数の多いNXを参考とさせて頂いております。

2 NXの純正アンプは右側内張の中にあります。
 まずトランクルームのフロア板を外します。



3 左側のトレーを外します。赤○4つのクリップをクリップリムーバーで外します。後でトランクスカッフを外すために必要です。



4 右側のトレーを外します。赤○2つのクリップを外します。



5 後部座席右側後ろの、ジャッキ収納BOXを外していきます。まずBOX右奥のビスを1個外します。(赤○部分)



6 ジャッキ収納BOXと後部座席をつないでいるクリップを、後部座席左側まで全て外します。



7 ジャッキ収納BOXを外します。ツメで数か所、留まっているため強めに引き抜きます



8 トランクスカッフプレートを外します。ウェザーストリップを剥くと手で引き抜けます。



9 トランク右側の内張を外していきます。まず初めに、赤○の10mm六角ボルトを外し、内張上部のパネルを外します。



10 パネルについているラゲッジランプとスイッチのコネクターを外し、パネルを外します。(赤○2か所)



11 トランク手前のほうにあるフック2か所を外します。(10mm六角ボルト)



12 ①フェンダー部分のフックと、②樹脂フックを外します。



13 ①のフェンダー部分のフックは、カバーを⊖ドライバー等で開け、10mm六角ボルトを外します。



14 ②の樹脂フックは、人差し指部分のロックを押しながらフックを時計回りに回すと外れます。



15 座席右脇まで内張が延長しスカッフプレートが干渉している為、右後部ドアのスカッフプレートを外します。(手で引抜けます)



※本手順書は、主に2018年式NX300hを使用した参照手順です。他車種の場合、内装パネル着脱や純正アンプ位置など異なります。
 ※本手順書に記載の配線取り回しや各パーツの設置場所は弊社推奨であり、この限りではございません。
 ※本手順書は弊社製品のお取付を推奨する方法でご説明しているものであり、人体・車両への安全性や責任を保証するものではありません。

16 いよいよトランク右側内張を外します。後部ドア側から干渉しているウェザーストリップをめくりながら外していきます。



ウェザーストリップ

17 シート脇のパネルが内張前部に被さっているため、浮かせながら引き抜いていきます。

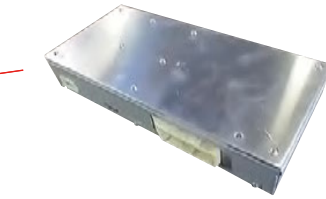
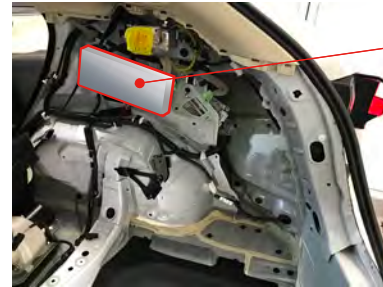


シート脇のパネル

トランク右側内張

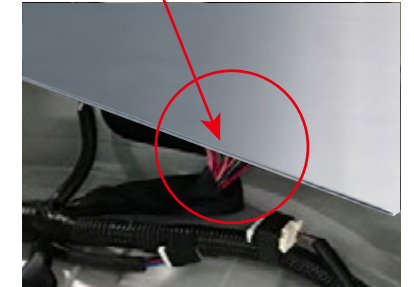
18 純正アンプにアクセスできました。

※他のレクサス車のアンプ位置は、NXとは異なります。

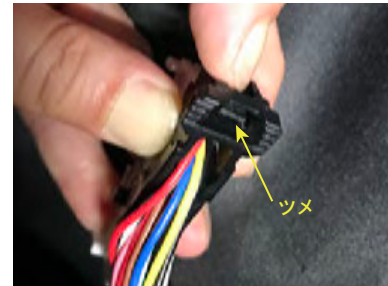


プレミアムサウンドシステム純正アンプは、このようにシルバーの筐体です。

19 純正アンプの30ピンコネクターを抜きます。



20 コネクターは画像のツメでロックが緩みます。⊖ドライバーを使うと外しやすいです。
 ※画像は外した状態です。

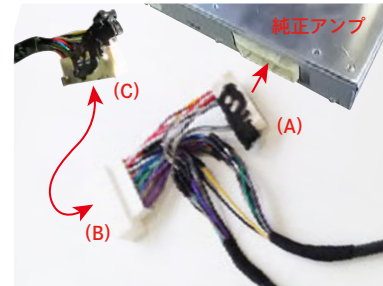


ツメ

21 矢印の方向にロックを動かすとコネクターがアンプから抜けます。
 ※画像はアンプから外した状態で説明しています。



22 サウンドアップキット配線のオスカプラー(A)をアンプに差し、メスカプラー(B)にアンプから抜いた純正コネクターオス(C)を差します。



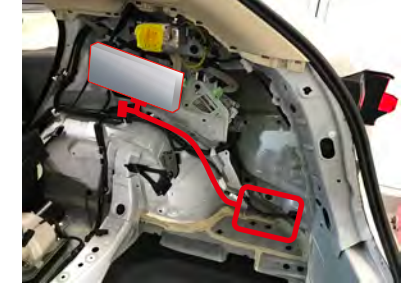
純正アンプ

23 サウンドアップキット配線のACC電源線(赤線)を、車両の12VのACC電源に接続します。
 ※シガーやヒューズBOXなど任意の場所から12VのACC電源を取って下さい。ACC電源によっては電圧が低いものもあり、J001が起動しない場合があります。



ACC電源線

24 NXの場合、J001本体設置はフェンダー後方か、リアシート下に設置可能です。 ※設置参考例です。車種によっては任意の場所に設置。



25 本体と、コントローラー・LPK01サウンドアップキット配線を、下記①②の順に接続し、通電確認、初期設定、出音確認を行ってください。
 初期設定は、別紙「サウンドアップキット利用時の各種設定」をご参照下さい。文中の**ボリューム設定をレクサス車は25step**で設定して下さい。

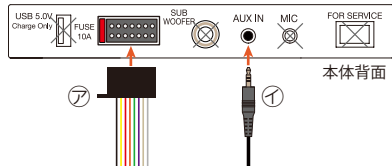
- ① J001本体とコントローラーを付属LANケーブルでつなぎます。
- ② J001本体にサウンドアップキット配線の⑦AUX、⑧電源コネクターを差します。



J001本体

LANケーブル

コントローラー



本体背面

26 初期設定後のコントローラー設置は任意です。設定はコントローラーを外しても記憶されており、コントローラーを外した後もJ001の電源は入ります。コントローラー設置の場合は、付属LANケーブルで車内に配線しお好みの場所に設置頂けます。 ※画像は参考例です。



※LANケーブルが届かない場合は、付属のLAN延長コネクターをご使用ください。

27 逆の手順で、パネル・内張を戻したら作業完了です。

※コントローラーが点灯しない場合はエンジン停止し、J001本体の電源コネクターを抜き、LANケーブルとコントローラーを接続した状態で、電源コネクターを差し直し再度通電して下さい。

LPK01サウンドアップキット接続後の初期設定

はじめに

サウンドアップキット装着後は、ヘッドユニット設定のフェーダー（前後音量調整）機能は使用できなくなります。ご了承ください。左右のバランスは機能します。

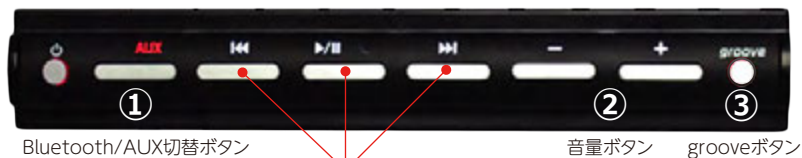
サウンドアップキット装着後は音圧が上がるため、ナビ音声・ETC・操作音の音量が大きくなります。ナビ設定画面から、各音声案内の音量設定を調節してください。

JOYN J001-BKには、パワーアンプとしての機能のほかに、Bluetoothオーディオデッキとして使用可能なようにBluetooth接続機能が付いていますが、基本的にサウンドアップとしてご利用の際は、J001-BKのBluetooth機能は使用しません。下記「初期設定」のご説明に従ってご使用ください。サウンドアップキット接続後も、モードの切り替えによりBluetooth機能のご利用が可能ですが、Bluetooth接続モード時は、ヘッドユニットからの信号入力が遮断され、ヘッドユニットからの音声がなくなります。ご了承ください。

※これはJ001-BKへのBluetooth接続のご注意点です。ヘッドユニットへのBluetooth接続はAUXモードで出音します。

J001-BKへのBluetooth接続を行う場合は、別途J001-BKに付属している取扱説明書をご参照下さい。

【初期設定】 サウンドアップハーネス接続後、コントローラーを付属のLANで接続します。コントローラー接続後、通電して以下の手順を行います。



サウンドアップキットご利用時では、この3つのボタンは使用しません。J001-BK搭載のBluetooth接続機能を使用する際に使用するボタンです。

① 入力モードをAUXモードにする

- 初期状態は①のボタン表示は、Bluetoothマークが青く点滅しています。
JOYN J001-BKは、Bluetoothオーディオデッキとしての使用を可能にしている為、Bluetooth接続機能が搭載されています。そのため、工場出荷状態が、Bluetooth接続モードになっています。
- ①のBluetooth/AUX切替ボタンを押し「AUX」モードに切り替えます。
上の画像の様に「AUX」の文字が点灯。ヘッドユニットからの信号が入力される状態になります。

② ボリュームバランス(ゲイン)設定

JOYN J001-BKのボリュームを「25」にします。+音量ボタンを5回押ししてください。

※JOYNのボリューム設定後は、ヘッドユニット・ステアリングスイッチのボリュームで音量調整をし音楽などお聴きください。

JOYNには数字表示がありません。音量位置の確認は次ページ「ボリュームボタンの説明」をご参照ください。

ボリュームボタンの説明

ボリュームステップ数は40ステップです。(工場出荷時デフォルトは20ステップ)



サウンドキット利用時は、25ステップに合わせてます。(バランスの良い基本設定)



【ボリューム位置がわからない場合の確認方法】

一旦「0」にしてかから数えていきます。



「-」ボタンを長押し又は押し続けると「-表示」が一度点滅します(0位置です) 反対に「+」ボタンを押し続けると「+表示」が点滅(MAX40位置です)

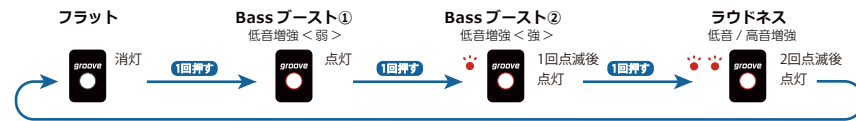
③ 「groove」機能の設定

LPK01サウンドアップキットの推奨は「ラウドネス」です(工場出荷時設定フラット)

groove機能の説明

groove機能は、J001-BKにプリセットされているイコライジング機能です。ラウドネス設定を推奨しております。

※お好みで設定を変えていただく事もできます。モードの位置はイルミの点灯状態で確認してください。



「groove」機能についての詳細はJ001-BK取扱説明書も参照下さい。

推奨設定 (弊社推奨設定です。お好みに合わないときは調整してください。)

JOYN...vol.25

JOYN groove...ラウドネス

ヘッドユニット側イコライザー...フラット

ヘッドユニット側フェーダー/バランス...センター

初期設定後のコントローラー設置は任意です。初期設定後、コントローラーを外しても、最後に行ったvol.・groove設定を記憶し、ACC・エンジン始動で起動します。

初期設定は以上です。